

第3回高知県デジタル化推進本部会議 会議録（概要）

日時：令和3年11月15日（月）13:00～16:00

場所：高知県庁第2応接室

次第：1 本部長（知事）あいさつ

2 県庁のデジタル化に向けた取組の進捗状況について

・行政のデジタル化に向けたワーキンググループの取組状況

3 各政策分野におけるデジタル技術の活用に関する取組の進捗状況について

4 令和4年度に向けたバージョンアップの方向性について

・バージョンアップのポイント

・各分野の将来イメージ

5 その他

次第2・5については事務局から、次第3・4については各本部員から説明し、内容について情報共有及び協議を行った。

指摘事項

【総務部】

- ・各システムを導入した後の活用状況も視野に入れて取り組むこと。

【水産振興部】

- ・操業効率化支援ツールについては、今後、将来イメージに落とし込むこと。

【商工労働部】

- ・オープンイノベーションプラットフォームについては、思い切った検討（見直し）をお願いする。

【観光振興部】

- ・ビッグデータ活用については広域間連携も考えておくこと。観光コンベンション協会や地域観光課などが音頭を取って広域だけに任せないように。

【産業振興推進部】

- ・将来イメージのKPI項目が漠然としている。もう少し細かいKPIを設定できないか検討をお願いする。

【健康政策部】

- ・ マイナンバーカードの普及促進にも繋がるため、高知あんしんネットの会員証とマイナンバーカードの連携等について研究してほしい。

本部長(知事)からの総括

- ・ デジタル化そのものが目的となつては本末転倒である。生活の利便性の向上、産業の生産性の向上といった本来の目的を見極め、手段としてのデジタル化をよく思案すること。
- ・ マイナンバーカードの利用拡大に向け、課題はあると思うが、各部局の行政サービスにおいて本人確認等に活用できる余地はないか、検討の俎上に載せてもらいたい。